

●サーバの時間**●指値、逆指値注文時に許容される現在の気配値からのズレ**

これらの条件は、通常のFX業者選びでも重要なポイントです。

メタトレーダー採用業者は、日本国内よりも海外にたくさんあるため、海外業者も業者選びに含めれば、より多くの“選択肢”から有利な条件のものを選べるという利点があります。また、海外業者のなかには、日本語にも対応し、円建ての口座を開設できる場所もあります。

しかし、大半の海外業者は、基本的に連絡手段が英語となり、口座も米ドルやその国の通貨建てでしか開設できません。実際にトレードを始めると、システム障害などで、業者と込み入ったやり取りをすることも十分あり得ます。そのとき自分が英語で対応できるか考えておかなければなりません。

また、今は日本語で対応している業者でも、ある日突如として、日本語サービスを停止する可能性もあるのです。

一方、日本国内のメタトレーダー採用業者は、海外に比べると数が少ないものの、口座開設や各種連絡は日本語のできるのも、言葉の面でのトラブルは少ないでしょう。また、資金の入金、出金も国内の金融機関を利用できるので、利便性が高いといえます。

なお、各業者のサービス内容は、監督官庁の規制を含め、将来変更されることがあり得ます。最新情報を各業者のサイトなどで必ず確認するようにしてください。